

## □要請番号 (JL05125B34)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデ シュ	H114 理学療法士	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

首相府 NGO局

## 2) 配属機関名（日本語）

障害者リハビリセンター  
N

## 3) 任地（ダッカ県サバール郡）JICA事務所の所在地（ダッカ県北ダッカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

障害者リハビリセンターは、1979年に英国ボランティアによって立ち上げられた組織。チャットグラム、シレット、ラッシャヒ等、全国13か所に支部があり、障害者支援分野では国内最大のNGOである。年間予算は約2億2千万円。本部にはリハビリ施設や病院、理学療法士・作業療法士等の養成学校、障害者学校、義肢装具製造室等があり、約1,100名のスタッフが在籍。これまでに、協力隊が3名派遣されているほか、海外から多くのボランティアを受け入れている。また、ドイツ国際協力公社(GIZ)や国際赤十字等のドナーも支援を提供している。

[障害者リハビリセンターHP](#)

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先は、バングラデシュ国内各地に拠点を構え、包括的な障害者支援事業を展開している。他方、バングラデシュにおける障害者支援は発展途上の段階にあり、全ての障害者に十分なサービスが行き届いている状況とは言い難い。また、国内の障害者数は、全人口の7~10%と言われており、障害者福祉分野全体の底上げが喫緊の課題となっている。配属先は、これまで海外協力隊を3名受け入れており、その活動を高く評価していること、また、海外の知見を取り入れた障害者支援サービスを展開していきたいと考えていることから、再度協力隊の派遣要請がなされた。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

理学療法科に所属し、自身の専門性や経験に応じ、同僚に対して以下のいずれかの活動を行う。  
 1. 中枢神経疾患、脊髄損傷、筋骨格障害、末梢神経損傷、脳性麻痺、発達障害等を有する患者のリハビリに関する支援。  
 2. 同僚の若手セラピスト・インターンに対する助言、および最新の理学療法に関する勉強会やセミナーの開催。  
 3. 各種リハビリ器具・用具の改良や新規開発、環境整備に関する支援。  
 4. 義肢や装具に関する助言。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

リハビリ器具・用具全般

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

理学療法課長 40代 男性

理学療法士 20~40代 多数

インターン 主に20代前半 多数

活動対象者:

患者 小児から大人まで 多数

#### 5) 活動使用言語

ベンガル語

#### 6) 生活使用言語

ベンガル語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等] : (理学療法士)

[学歴] : ( ) 備考 :

[性別] : ( ) 備考 :

[経験] : (実務経験) 3年以上 備考 : 同僚への指導を行うため

[汎用経験] :

- ・障害者を対象とした活動経験

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候] : (熱帯モンスーン気候) 気温 : (15~40°C位) [電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

### 【特記事項】

協力隊は任国で医療従事者資格が付与されないため、患者への直接的なリハビリは行わない。

住居は配属先敷地内にある寮の一室となるため、台所やトイレ・リビングルームは他国ボランティア等と共同で使用する。

### 【類似職種】

- ・作業療法士
- ・言語聴覚士

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。